

議 事

[第一号議案 令和7年度 事業報告に関する件]

令和7年度の事業は次の通り実施致しました。

1) 定時総会

日 時 令和7年6月11日(木) 15時00分～16時30分
場 所 建築会館ホール(東京都港区芝5-26-20)
司 会 総務委員長 小谷純造

1、定足数報告 二本柳事務局長より報告

会員総数 342名(個人会員247名、法人会員95名(社))

出席者数 188名(出席会員 62名、議決権行使書提出会員57名、委任状提出会員 69名)

本日は、定款17条の規定により 本日会員数の過半数の出席を要しますが、その数171名を超過しており、本日の総会は成立する旨報告があった。

2、会長挨拶 東條会長

定時総会に先立ち、本年 3/4 に当協会常務理事 芝山哲也氏 ご逝去されました。当協会の発展に大変尽力いただきました。その功績に心より感謝申し上げますとともに、ご冥福をお祈り申し上げます。

本日は「令和7年度定時総会」にお集まりいただき誠にありがとうございます。コロナ禍が明けて2年ほど経ち、当協会の活動は従前にも増して順調に取り進めることができました。

さて、その活動の中で先ず「パーセントフォーアート」についてお話をしたいと思います。6/4 お隣の韓国では大統領選挙が行われ、新しい大統領が生まれました。その韓国における文化芸術政策について昨年、現在、北海道教育大学岩見沢校の閔 鎮京 (ミン ジンキン MIN Jinkyung) 先生にお話を伺いました。

韓国では大統領制の統治構造であり、その政権別に「文化政策」が異なっています。朴正熙(パク・チョンヒ)大統領の時代 1972年に「文化芸術振興法」が制定され、その中で「公共建築費の1%」を美術作品に充てることが明記され推奨されました。その後 金 泳三(キム・ヨンサム)大統領の時代の 1995年の「文化芸術振興法」改正時にそのことが義務付けられています。さらには李明博(イ・ミョンバク)大統領の時代 2011年に芸術家の職業的地位と権利を法律で保護する「芸術家福祉法」ができました。また、朴槿恵(パク・クネ)大統領の時代 2013年に「文化基本法」「地域文化振興法(2014年)」「文化多様性の保護と増進に関する法律(2014年)」、国民余暇活性化基本法(2015年)等、文化政策関連の法律が制定され、文化政策の基盤が整備されました。文在寅(ムン・ジェイン)大統領の時代には創作環境改善と福祉強化で芸術家の「創作権保障」を提示し、「芸術家の地位及び権利保障に関する法律」(2021年)を制定、芸術家生活安定資金融資を新設(2019年6月)、芸術家雇用保険を導入(2020年12月)する等、芸術家を対象とした政策に対して積極的に取り組んでいます。このように大統領が変わるたびに、文化政策が積み重ねられてきています。文化芸術の振興とともにその担い手である「芸術家」の創作活動ができる環境づくりのための施策が進められています。

aaca では、お話しした韓国の事例やほかの国々の事例もふまえ、日本におけるパーセントフォーアートの考え方を理解していただく活動を進めて参ります。

aaca の活動は会員の皆様が自発的に企画しそれぞれが情報発信に努めています。AACA 賞 2024、「地域創生連続講演会」、「第 7 回 BOX 展」、「第 1 回 aaca 建築・美術・工芸作品展」に多くの参加をいただきました。また、会員相互の交流・研鑽を目的とした「aaca フォーラム」、「aaca サロン」「建物視察会」を企画しました。また、情報文化研究委員会では永年「市中の山居」をテーマに研究を続けてきた成果を冊子(今年 5 月発刊)にまとめました。広報委員会では「会報 98 号、99 号、100 号」を発行しました。一昨年にリデザインされた「会報」とともに、「ホームページ」も新たなものに生まれ変わり、内容も興味をもってお読みいただける内外に発信力のある媒体となつてきていると思います。

後ほど協会の決算について報告がありますが、残念ながら一昨年よりは改善されてきましたが、令和 6 年度赤字決算となりました。今年度はさらに改善を図り、健全な状態を目指します。

会員の皆様が参加・交流すること、その活動を通じて内外に当協会の憲章・理念に基づいた様々な発信をしていきたいと思ひます。

ありがとうございました。

3、議長選任

定款15条の規定により会長 東條隆郎が議長に選任され議事に入った。

4、議事録署名人の選任。

議長より議事録署名人に任ずる件、出席者の中から 齋藤潮美(個人会員)氏・繁昌 勝浩(法人会員・株式会社エフワンエヌ)氏が議長より指名され、満場一致にて承認された。

5、議 事

議長より議案の提案説明を担当者に要請された。

第一号議案 令和6年度事業報告に関する件は和出専務理事より提案。

第二号議案 令和6年度 貸借対照表、財産目録、正味財産増減計算書、及び収支計算書に関する件は二本柳事務局長より提案。

令和6年度の会計及び業務について監査報告は監事を代表して尾崎監事より報告。

議長より採決を諮ったところ、第一号・二号議案は原案通り満場一致にて承認可決された。

第三号議案 令和 7・8 年度 理事・監事選任に関する件は議長より提案。

議長より、下記の理事・監事候補者が提案され採決を諮ったところ満場一致にて可決された。

理事 大草 徹也、勝山 里美、北 典夫、児玉 謙、齊藤 博之、東條 隆郎、
中野 恵美子、中村 純、鳴海 雅人、原田 哲夫、日置 滋、藤本 裕之、堀越 英嗣、
松村 正人、三塩 達也、本 耕一、森 暢郎、山崎 和子、米林 雄一、和出 知明
以上 20 名
監事 尾崎 勝、森田 高年
以上 2 名

第四号議案 東條会長より故松本哲夫氏の長年にわたり多大なご貢献を頂いた事に顧みて「名誉会員の追贈」が提案され採決を諮ったところ満場一致にて可決された。

6、報告

東條会長より「令和7年度事業計画」に報告があった。

また、令和7年度収支予算書について二本柳事務局長より報告なされた。

議長は、以上をもって本日の議事終了を宣言し議事を終了した。

7、理事・岩井副会長より閉会挨拶がなされ、通常総会は閉会した。

8、報告

令和7年度・8年度 役員紹介

同日別室にて開催された、第二回理事会に於いて互選により決定された役員、及び理事・監事を、東條新会長から出席者に発表された。

(新任以外は再任、あいうえお順)

会長(代表理事) 東條 隆郎

副会長・理事 森 暢郎、米林 雄一

専務理事 和出 知明

常務理事 本 耕一、中野 恵美子

理 事 大草 徹也、勝山 里美、北 典夫、児玉 謙、斉藤 博之、中村 純、鳴海 雅人、原田 哲夫、日置 滋、藤本 裕之、堀越 英嗣、松村 正人、三塩 達也、山崎 和子

監 事 尾崎 勝、森田 高年

議長は以上をもって本日の議事終了を宣言した。

9. 岩井副会長より閉会挨拶がなされ、定時総会は閉会した。

2)第35回 日本建築美術工芸協会賞 表彰式

令和7年12月10日設立記念総会にて表彰されました。

AACA賞 「小豆島 The GATE LOUNGE」

秋吉 浩気 建築家 VUILD 株式会社 CEO /中井 彬人 アーキテクト /

伊勢坊 健太 コンピューテーショナルデザイナー /中澤 宏行 シニアアーキテクト

荒木美香 合同会社 Graph Studio 構造 設計・監理 /氏岡啓威

谷口景一郎 合同会社スタジオノラ 環境設備 設計・監理 /藤村真喜

美術工芸賞 「荏原 畠山美術館」

渡邊 智介 大成建設株式会社一級建築士事務所 設計本部建築設計第四部

設計室 室長 /有泉 祐子 プロジェクトアーキテクト /杉江 夏呼 先端デザイン

- 部 伝統・保存設計室 室長 /中谷 扶美子 プロジェクトアーキテクト /横山 恭
太 第4部設計室 担当部長
榊田 倫之 株式会社新素材研究所 取締役所長 /富岡 大 /幾留 温
- 美術工芸賞 「会津柳津駅舎情報発信交流施設」
田中 大朗 株式会社 TIT 代表取締役
池田 晃一 ・ 株式会社 TIT ・代表取締役
富沢 真二郎 ・ 株式会社 TIT ・代表取締役
安部 遥香 ・ 株式会社 TIT ・設計主任
- 芦原義信賞 「大阪避雷針工業神戸営業所」
山崎 篤史 株式会社竹中工務店 チーフアーキテクト
大石 幸奈 株式会社竹中工務店 主任
村上 友規 株式会社竹中工務店 主任
- 優秀賞 「Lens Park」
榮家志保 EIKA studio
「小田垣商店」
榊田 倫之 株式会社 新素材研究所 代表
内海 美里 株式会社 新素材研究所 所員
津村 晶 株式会社 新素材研究所 所員
「警固竹友寮」
木下 美佳 竹中工務店 大阪本店設計部 主任
- 奨励賞 「新札幌アクティブリンク」
出口 亮・大成建設株式会社一級建築士事務所・シニアアーキテクト
渡邊 竜一・株式会社ネイ&パートナーズジャパン・代表取締役 /池邊 慎一郎・プ
ロジェクトアーキテクト
安東 陽子・株式会社安東陽子デザイン・代表取締役
「対馬博物館」
能勢修治 石本建築事務所
大橋航 石本建築事務所
「make SPACE」
前田 圭介 株式会社 UID 代表取締役
- 美術工芸奨励賞 「黎明小橋」
星野 裕明・株式会社ホシノアーキテツツ・代表取締役
- 特別賞 「TODA BUILDING」
河野 利幸・戸田建設株式会社・顧問 /中川 康弘・室長 /一條 真人・主管 /田
嶋 友一郎・主管 /吉川 拓也・主管
吉田 新・株式会社プレイスメディア・フェロー /吉澤 眞太郎・パートナー /入江
貴道・パートナー
目黒 朋美・トモルデザイン・メグロ株式会社 ・代表取締役

入選 「Grove Strolling Corridor」「学ぶ、学び舎」
「ヤマト本社ビル A 棟・B 棟」「自由な家」
「TAC.T BRIDGE」「ナミツキ 大洗の民泊ダイニング」
「蔵春閣」 (19 作品)

3) 第 37 回 設立記念総会

令和 7 年 12 月 10 日(水) 14:30～19:15 建築会館大ホールにて開催

出席者: 法人会員 33 名 個人会員 51 名 受賞者来賓 36 名 報道関係者 5 名 合計 125 名

4) 理事会

令和 7 年度理事会は次の日程により 6 回開催された。

第一回理事会	令和 7 年 5 月 21 日(水)	建築会館	協会事務局
第二回理事会	令和 7 年 6 月 11 日(水)	〃	〃
第三回理事会	令和 7 年 7 月 23 日(水)	〃	〃
第四回理事会	令和 8 年 10 月 22 日(水)	〃	〃
第五回理事会	令和 8 年 1 月 28 日(水)	〃	〃
第六回理事会	令和 8 年 3 月 25 日(水)	〃	〃

5) 企画運営会議

令和 7 年度企画運営会議は次の日程により 11 回開催された。

4 月企画運営会議	令和 7 年 4 月 10 日(木)	建築会館	協会事務局
5 月企画運営会議	令和 7 年 5 月 15 日(木)	〃	〃
6 月企画運営会議	令和 7 年 6 月 19 日(木)	〃	〃
7 月企画運営会議	令和 7 年 7 月 17 日(木)	〃	〃
9 月企画運営会議	令和 7 年 9 月 18 日(木)	〃	〃
10 月企画運営会議	令和 7 年 10 月 16 日(木)	〃	〃
11 月企画運営会議	令和 7 年 11 月 20 日(木)	〃	〃
12 月企画運営会議	令和 7 年 12 月 18 日(木)	〃	〃
1 月企画運営会議	令和 8 年 1 月 22 日(木)	〃	〃
2 月企画運営会議	令和 8 年 2 月 19 日(木)	〃	〃
3 月企画運営会議	令和 8 年 3 月 19 日(木)	〃	〃

6) 役員・委員・新入会員交流会

aaca 夏季交流会

令和 7 年 8 月 25 日(月) 18:00 より アリシアクアガーデン 田町にて開催

出席者 個人会員 21 名 法人会員 24 名 新入会員 8 名 合計 53 名

aaca 新春のつどい

令和8年1月30日(金) 18:00より アリスアクアガーデン田町にて開催
出席者 個人会員37名 法人会員20名 新入会員3名 合計60名

7)他団体・会員活動 協会名義後援事業

I. 他団体

・R&R 建築再生展 2025 組織委員会 「R&R 建築再生展 2025」

期間:25/11/1～12/11

・一般社団法人 フェーズフリー協会 「PHASE FREE AWARD 2026」

期間:26/1/16(金)～26/9/26(土)

II. 会員

・中野 恵美子会員より

テキスタイルアート・ミニアチュール9 一百花百希一

期間1 :25/5/13(火)～5/18(日)

会場1 :京都 ギャラリーマロニエ

期間2 :25/6/5(木)～6/14(日)

会場2 :東京 Gallery 5610

・米林 雄一会員より

TO THE FUTURE 米林雄一 展

期間:25/3/16(日)～5/18(日)

会場:ギャラリー1045 富山

・中村 茂幸会員より

いりや KOUBO およびいりや KOUBO 受賞展

期間:25/3/1(土)～12/31(水)

会場:いりや画廊

・山崎 和子会員より

「第三回 一期一会展」 後援名義使用願いの件

期間:4/20(月)～4/26(日)

会場:のばな画廊

8)各委員会による実施事業報告 別紙参照 (P10～13)

9) 会勢報告 (R8年4月末)

年度	個人会員	法人会員	名誉会員	年度	個人会員	法人会員	名誉会員
設立時	143	30(無)	3	H20年	371	81(付与)	0
H 1年	336	121(無)	4	21年	348	86(付与)	0
2年	440	135(無)	4	22年	363	73(付与)	0
3年	532	164(無)	4	23年	325	71(付与)	0
4年	558	175(無)	4	24年	296	66(付与)	0
5年	594	157(無)	3	25年	274	62(付与)	4
6年	592	160(無)	3	26年	249	66(付与)	3
7年	594	169(無)	2	27年	254	75(付与)	4
8年	591	164(無)	2	28年	265	98(付与)	4
9年	597	159(無)	1	29年	266	110(付与)	4
10年	597	161(無)	1	30年	263	109(付与)	4
11年	590	159(無)	1	R 1年	263	109(付与)	3
12年	570	142(無)	1	2年	281	112(付与)	3
13年	509	122(無)	1	3年	265	104(付与)	3
14年	493	120(無)	1	4年	245	94(付与)	5
15年	498	120(無)	1	5年	239	93(付与)	5
16年	430	110(無)	0	6年	247	89(付与)	2
17年	444	110(無)	0	7年	254	94(付与)	2
18年	443	88(無)	0	8年	252	94(付与)	1
19年	402	83(付与)	0				

議決権: 無し or 付与

10) 令和7・8年度役員(理事・監事) 職業は令和7年6月末現在

(任期 令和7年6月11日より令和9年定時総会まで)

会長	(理事)	東條 隆郎	建築家
副会長	(理事)	森 暢郎	建築家
副会長	(理事)	米林 雄一	彫刻家
専務	(理事)	和出 知明	(株)梓設計 専務取締役
常務	(理事)	本 耕一	建築家
常務	(理事)	中野 恵美子	工芸家
理事		大草 徹也	(株)三菱地所設計 副社長執行役員
理事		勝山 里美	編集家 建築家
理事		北 典夫	鹿島建設(株) 専務執行役員
理事		児玉 謙	(株)日建設計 代表取締役副社長
理事		斉藤 博之	(株)久米設計 設計推進本部ダイレクター
理事		中村 純	(株)大林組 常務執行役員 設計本部副本部長
理事		鳴海 雅人	(株)佐藤総合計画 デザインフェロー
理事		原田 哲夫	(株)竹中工務店 常務執行役員
理事		日置 滋	建築家
理事		藤本 裕之	清水建設(株) 常務執行役員 設計総本部 設計本部長
理事		堀越 英嗣	建築家
理事		松村 正人	大成建設(株) 常務執行役員
理事		三塩 達也	(株)日本設計 取締役専務執行役員
理事		山崎 和子	染色造形家
監事		尾崎 勝	建築家
監事		森田 高年	森田事務所

11)令和7年度 企画運営会議・各委員会委員

(令和7年6月末現在、委員は50音順、*印は法人会員)

<企画運営会議>

東條会長、岩井副会長、米林副会長、森副会長、和出専務理事*、本常務理事、山崎理事、尾崎監事、森田監事、可児表彰委員長、高橋(圭)情報文化研究委員長*、木村文化事業委員長白石会員交流委員長*、萩尾フォーラム委員長、勝山広報委員長、松本会員増強委員長小谷総務委員長*、高橋パーセントフォーアート研究委員長*、飯田展覧会委員長*二本柳事務局長*

<常置委員会>

・表彰委員会 委員長 可児 才介 副委員長 石原 智也*

委員 岩井 光男 岡本 賢 東條 隆郎

・情報文化研究委員会 (協力理事 監事 尾崎 勝) 委員長 高橋 圭太郎*

副委員長 栗田 祥弘

委員 雨山 智子 大田 敏彦 置鮎 早智枝 外野 雅博 中川 一人
中島 三枝子 中村 仁美 中村 弘子 藤田 益一 渡邊 智介

・会員交流委員会 (協力理事 大草 徹也*) 委員長 白石 健次*

副委員長 高根 喜一郎 村岡 謙治* SD 小見山 信巳* 松隈 章* 水野 吉樹*

委員 澤田 篤徳* 二本柳 敏* 繁昌 勝浩* 山田 修爾* 田所 保浩*

・文化事業委員会 (協力理事 和出 知明*) 委員長 木村 慶太

副委員長 島本 健司* 杉山 成明* 高柳 登美 向 利也*

委員 遠藤 隆宏* 小室 陽一* 清水 望実* 鈴木 崇仁* 鈴木 正義* 長谷川 諭*
馬 驍*

コアスタッフ 鈴木 敏正* 沼田 健一* 溝辺 陽* 繁昌 勝浩* 岩田 淳子*

・フォーラム委員会 (協力理事 日置 滋) 委員長 萩尾 昌則

副委員長 市村 陽子

委員 柏尾 栄 中野 恵美子

山崎 和子 宮崎 桂一 寺本 沙香江 岡本 直枝

・広報委員会 (協力理事 本 耕一) 委員長 勝山 里美

副委員長 中村 弘子

委員 金原 京子 齋藤 潮美 竹生田 正 津下 庄一 森田 高年 山崎 和子 山本 茂義

・会員増強委員会 (協力理事 北 典夫*) 委員長 松本 哲弥

副委員長 石原 智也*

委員 石井 陽子* 泉 雄太* 遠藤 貴弘* 大草 徹也* 大西 宏治* 尾崎 勝

篠田 秀樹* 東條 隆郎 森田 高年 山極 裕史 横村 克史*

渡辺 猛* 渡邊 智介

・総務委員会（協力理事 森 暢郎） 委員長 小谷 純造*

副委員長 鈴木 敏正*

委員 中野 恵美子 二本柳 敏* 松本 哲弥*

アドバイザー 和出 知明*

・パーセントフォーアート研究委員会 委員長 高橋 章夫*

委員 石原 智也* 勝山 里美 齊木 慶一 杉山 成明*

高柳 登美 東條 隆郎 二本柳 敏* 萩尾 昌則 本 耕一 森 暢郎

米林 雄一 和出 知明*

・展覧会委員会（協力理事 三塩 達也*） 委員長 飯田 郷介(11月より齋藤卯乃へ交代)

副委員長 齋藤 卯乃(11月より高須好子へ交代)

委員 犬飼 三千子 高須 好子 石垣 健 高崎 眞知子 渡辺 雅夫 山崎 和子

アドバイザー 山極 裕史

<特別委員会>

・協会賞選考委員会 委員長 古谷 誠章

副委員長 可児 才介

委員 金箱 温春 近田 玲子 藤江 和子 降旗 千賀子 堀越 英嗣

松井 龍哉 宮城 俊作 米林 雄一 和出 知明

・リデザイン委員会（協力理事 和出 知明*） 委員長 木村 慶太

副委員長 勝山 里美 山極 裕史

委員 高橋 圭太郎* 松本 哲弥 宮本 正信 山崎 和子

・拡大総務委員会 委員長 和出 知明

委員 総務委員会委員9名 尾崎 勝 岡本 直枝 勝山 里美 木村 慶太 白石 健次*

高橋 章夫* 高橋 圭太郎* 中村 弘子 萩尾 昌則 松本 哲弥 山極 裕史 山崎 和子

<事務局>

事務局長 二本柳 敏* 事務局員 浅野井 尚子 小松崎 実

[第三号議案 補欠理事の選任に関する件]

1. 提案の理由

本法人理事である中村 純氏（2025年6月定時総会において選任、任期2年）が、このたび一身上の都合により辞任する旨の申し出があり、これを受理いたしました。つきましては、後任として同一会社所属の上原 耕氏を理事として選任いたしたく、ここに提案いたします。

なお、本件は定款第20条（役員を選任）および第23条第4項（補欠理事の任期）に基づき、補欠として選任される理事の任期は前任者の残任期間といたします。

以上につき、定款第17条の規定に基づきご承認をお願いするものであります。

2. 候補者の氏名

理事候補者：上原 耕氏（株式会社 大林組 設計本部 副本部長）

3. 任期について

定款第23条第4項の規定に基づき、新たに選任される上原 耕氏の任期は、前任者である中村 純氏の任期の満了する2027年6月の定時総会終結の時までとなります。

[第四号議案 名誉会員の推挙に関する件]

1. 提案の理由

当協会の副会長を長年務められた岩井光男会員を、定款第27条第1項に基づき名誉会員に推挙いたしたく、本総会の議決を求めるものであります。

岩井 光男会員は、2005年から20年間にわたり副会長等の役員として当協会の運営に尽力されました。特に、優れたご見識と豊富なご経験を活かした協会運営および委員会活動への多大な貢献は、当協会の発展に不可欠なものでありました。本件は、去る3月25日に開催された第6回理事会において全会一致で推薦が決議されております。

2. 推挙の内容

名誉会員候補者：岩井 光男 氏

（選任後は定款第27条第3項により年会費が免除され、同条第4項により終身会員となります。）

以上

当協会では、長年にわたり多大なご貢献をいただいた下記の方々を名誉役員として
顕彰しております。

・社団法人 日本建築美術工芸協会(1988～2013)

《ご逝去された名誉役員の皆様》

1989年	名誉会員	猪熊弦一郎氏
1989年	名誉会員	海老原一郎氏
1989年	名誉会員	土浦亀城氏
1989年	名誉会員	丹下健三氏
1990年	名誉会員	佐藤次夫氏
2006年	特別功労賞	芦原義信氏
2006年	特別功労賞	内井昭蔵氏
2006年	特別功労賞	近江 栄氏

・一般社団法人 日本建築美術工芸協会(2013～現在)

《ご逝去された名誉役員の皆様》

2013年	名誉会員	飯野毅一氏
2013年	名誉会員	澄川喜一氏
2013年	名誉会員	加藤貞雄氏
2013年	名誉会長	中島昌信氏
2015年	名誉副会長	宇津野和俊氏
2022年	名誉会員	絹谷幸二氏
2025年	名誉会員	松本哲夫氏

《現在ご活躍中の名誉役員の皆様》

2022年	名誉会員	岡本 賢氏
-------	------	-------

以上